

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和4年3月10日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 間質性陰影合併肺癌における薬物治療時の肺臓炎発症予測に対する FDG-PET/CT の有用性について

[研究責任機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 榊原純・北海道大学病院呼吸器内科

[既存情報の提供のみを行う機関・研究責任者名・機関の長の氏名]

帯広厚生病院 研究責任者 呼吸器内科 菊池創、病院長 大瀧 雅文

[研究の目的] 間質性陰影を合併する肺癌患者さんの薬物治療時の安全性の検討のため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

間質性陰影を合併する肺癌の患者さんで、2015年1月1日から2023年12月31日までの間に北海道大学病院または帯広厚生病院で肺癌の薬物治療を受けた方

○利用する検体・情報 *検体は北海道大学病院の患者さんのみ

検体：日常診療で得られた病理組織検体の残余

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、呼吸機能検査、治療内容、治療効果、薬剤性肺炎や間質性肺炎の急性増悪の有無や経過

○送付方法

この研究は、上記の肺癌の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記の帯広厚生病院の情報は解析のために郵送にて北海道大学病院へ送付されます。

[研究実施期間]

実施許可日～2025年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2023年3月28日（第1.2版）

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究責任機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院呼吸器内科 担当医師 榊原 純

電話 011-706-5911 FAX 011-706-7899

[帯広厚生病院の連絡先・相談窓口]

住所：北海道帯広市西14条南10丁目1番地

医療機関名：帯広厚生病院 呼吸器内科

担当医師：菊池 創

電話：0155-65-0101 FAX：0155-65-0105